

NEWSLETTER

比較経済体制学会

No.60 April 2018

Contents

- ・ 比較経済体制学会 2018 年度第 58 回全国大会のお知らせ
 - ・ 編集委員会からのお知らせ
 - ・ 事務局からのお知らせ
 - 新入会員のご紹介
 - 訃報
-

2018 年度比較経済体制学会第 58 回全国大会のご案内

2018 年 6 月 9 日(土)・10 日(日)の二日間、北海道大学において、第 58 回比較経済体制学会全国大会が開催されます。プログラム委員会のご尽力により大変興味深いプログラムを組むことができました。会員の皆様におかれましては、ぜひともご参加くださいますようお願い申し上げます。

比較経済体制学会 2018年度 第58回大会 プログラム

於：北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟(W棟)(札幌市北区北10条西7丁目)

1日目 6月9日(土曜日)

《午前》

【自由論題 比較経済の諸問題】9:25-12:45 座長：藤原 克美(大阪大学)

9:25-10:05 中国における子供の数と教育水準の関係—マイクロ・データに基づく実証分析

報告者：李 宏暉(北海道大学(院生))

コメント：馬 欣欣(一橋大学)

10:05-10:45 中国におけるシェア自転車の発展——「大量生産・大量消費的」シェアリングエコノミーの行方——

報告者：駒形 哲哉(慶應義塾大学)

コメント：丸川 知雄(東京大学)

10:45-11:25 中欧のEuropeanizationとネオリベリズム

報告者：松澤 祐介(西武文理大学)

コメント：池本 修一(日本大学)

11:25-12:05 中国の地方債の持続可能性の検討

報告者：藤井 大輔(大阪経済大学)

コメント：穆 堯芊(ERINA)

12:05-12:45 移民と政治経済的価値観—Life in Transition Survey I-IIIを用いた実証分析

報告者: 山田 大地(北海道大学(院生))・樋渡 雅人(北海道大学)

コメント: 武田 友加(九州大学)

《昼》

12:45-14:15 昼休み・幹事会

《午後》

【会員総会】14:15-15:15

【共通論題・比較編】15:15-17:45 座長: 上垣 彰(西南学院大学)

15:15-15:45 ユーラシア地域大国の中央・地方財政関係

報告者: 田畑伸一郎(北海道大学)・梶谷 懐(神戸大学)・福味 敦(兵庫県立大学)

15:45-16:05 ディスカッション

討論者: 横川 和穂(神奈川大学)

16:05-16:35 ユーラシア地域大国のマクロ経済政策の比較

報告者: 佐藤 隆広(神戸大学)・福味 敦

16:35-16:55 ディスカッション

討論者: 大野 成樹(旭川大学)

16:55-17:25 中国とロシアの鉄鋼業比較

報告者: 丸川 知雄(東京大学)・服部 倫卓(ロシアNIS貿易会)

17:25-17:45 ディスカッション

討論者: 佐藤 創(南山大学)

【懇親会】

18:00 懇親会へ出発

18:30-20:30 懇親会

2日目 6月10日(日曜日)

《午前》

【共通論題・関係編】9:30-12:00 座長: 上垣 彰

9:30-10:00 ユーラシア経済連合

報告者: 金野 雄五(みずほ総合研究所)

10:00-10:30 ユーラシアをめぐる中露関係

報告者: 廣瀬 陽子(慶應義塾大学)

10:30-11:00 中国の「一帯一路」構想

報告者: 伊藤 亜聖(東京大学)

11:00-12:00 ディスカッション

討論者: 岡本 信広(大東文化大学)・加藤 美保子(北海道大学)

《昼》

12:00-13:30 昼休み

《午後》

【自由論題】13:30-15:30

<第1ルーム: ユーラシア> 座長: 武田 友加

13:30-14:10 ソ連ペレストロイカ期の経済改革: 現代の視点からの再検討

報告者: 浅川 あや子(千葉商科大学・非常勤)

コメント: 栖原 学 (日本大学)

14:10-14:50 ロシア市場からユーラシア市場へ: 日系企業の事業展開から見た「ロシア語圏市場」の特徴

報告者: 徳永 昌弘(関西大学)・菅沼 桂子(日本大)・小田桐 奈美(関西大)

コメント: 安達 祐子(上智大学)

14:50-15:30 Comparative Study of Energy Integration in Eurasian Economic Union and European Union

ユーラシア経済連合とEUにおけるエネルギー統合の比較研究

報告者: シャドリナ・エレナ(早稲田大学)

コメント: 小森 吾一(日本エネルギー経済研究所)

<第2ルーム: 北東アジア> 座長: 梶谷 懐

13:30-14:10 中国の石炭液化技術開発の系譜

報告者: 峰 毅(中国経済研究者)

コメント: 新井 洋史(ERINA)

14:10-14:50 金正日の党経済・宮廷経済(首領経済)を考える

報告者: 黒坂 真(大阪経済大学)

コメント: 日臺 健雄(和光大学)

14:50-15:30 北朝鮮企業の地域間ネットワークー企業レベルデータに基づく実証分析ー

報告者: 柳 学洙(日本学術振興会特別研究員)

コメント: 李 燦雨(帝京大学)

【編集委員会】

15:30-16:30 編集委員会(スラブ・ユーラシア研究センター4階小会議室 401号室)

大会特設サイト

<http://www.econ.hokudai.ac.jp/~hiwatari/JACES2018.htm>

ファイル閲覧用 ID: jaces58; Password: hokkaido

●交通案内

■新千歳空港から札幌市まで

JR 北海道

JR 新千歳空港駅(始発)快速エアポート(所要時間約 40 分/片道: 1,040 円)⇒ JR 札幌駅

北海道中央バス

新千歳空港 JAL 到着口 A 前発(札幌都心/ロイトン札幌行(所要時間約 70 分/運賃: 1,000 円)⇒ 札幌駅前

北都交通バス

新千歳空港 ANA 到着口前発(札幌都心行(所要時間約 70 分/運賃: 1,000 円)⇒ 札幌駅前

詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

<http://www.econ.hokudai.ac.jp/~hiwatari/JACES2018/venue.htm>

■最寄り駅から北海道大学へのアクセス

JR 線をご利用の場合

札幌駅北口から徒歩約 10 分

地下鉄南北線をご利用の場合

北 12 条駅から徒歩約 5 分 / 北 18 条駅から徒歩約 10 分 / さっぽろ駅から徒歩約 10 分

地下鉄東豊線をご利用の場合

北 13 条東駅から徒歩約 15 分 / さっぽろ駅から徒歩約 10 分

中央バス・JR 北海道バスをご利用の場合

北大正門前 / 北大病院前 / 北 18 西 5



●宿泊

札幌では6月6～10日によさこいソーラン祭りが行われるため、市内のホテルが取りづらくなっているようです。ホテルは早めにご予約ください。航空券と宿泊のパックを利用することもお勧めです。

北大周辺のホテル・リスト(スラブ・ユーラシア研究センターのウェブサイト)

<http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/center/hotel.html>

●大会当日の昼食について

弁当の事前予約(1000円)は、大会出席確認葉書にて承ります。

学内には、大学生協などが運営している食堂(日曜日は休業)があるほか、周辺にも食事処がありますが、会場から10～15分程度歩くことになると思います。

●懇親会

日時:6月9日(土)18:30～20:30

場所:〒063-0803 札幌市西区24軒3条7丁目2-39「北海道料理 宮之森」

会費:4000円

飲み食べ放題のジンギスカンです。懇親会会場へは、バスで送迎します。

●大会プログラムの更新について

大会ウェブサイトにて大会プログラムが随時更新されます。会員の皆様におかれましては大会ウェブサイトの更新にご留意ください。大会ウェブサイトより報告資料をダウンロードする際には、以下のIDとパスワードをお使いください。

ID: jaces58; Password: hokkaido

(大会プログラム委員会・大会組織委員会)

編集委員会からのお知らせ

学会機関誌『比較経済研究』(英語名称: Japanese Journal of Comparative Economics)は、レフェリー制投稿誌として、年2回発行しています。

次号55巻2号(2018年6月刊行予定)は、2017年第57回全国大会の特集企画と書評を掲載予定です。

投稿原稿(論文(400字×55枚以内)、研究ノート(400字×45枚以内)、書評(400字×17枚以内))を募集中です。原稿は随時受け付けていますが、次号56巻1号(2019年1月刊行予定)の投稿×切は、2018年8月末です。同号に掲載ご希望の会員は、6月に発足する新編集委員会に原稿をご提出頂くことになります。それまでは、安達祐子編集委員<adachi-y[atmark]sophia.ac.jp>が代行しております。なお、企画の都合上、掲載号が次々号となる場合がございます。

なお、当学会に連続2年度以上在籍している若手研究者(院生会員及び年齢40歳以下の正会員)が単独執筆した機関紙掲載論文は、原則として、その全てが自動的に「研究奨励賞」の候補対象となります。応募資格を持つ会員の皆様は、とくに奮ってご投稿ください。

書評原稿も歓迎いたします。対象図書について、安達編集委員ないし6月発足後は新編集委員会へご連絡ください。

『比較経済研究』は、独立行政法人科学技術振興機構が運営する科学技術情報発信・流通総合システム(J-STAGE)の登録雑誌です。最新号を含む全てのバックナンバーが閲覧可能です。どうぞ御活用ください。電子版トップページのアドレスは、<http://www.jstage.jst.go.jp/browse/jjce/-char/ja/>です。(編集委員会)

新入会員のご紹介

二瓶 直樹 (早稲田大学社会科学総合学院院生) (推薦者: 栖原学会員, 弦間正彦会員)
李 翔 (拓殖大学大学院経済学研究科院生) (推薦者: 日臺健雄会員, 高橋智彦会員)

(事務局)

訃報

藤田整会員(大阪市立大学) 2018年1月3日逝去 享年89歳

藤田先生は1961年一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了後、1963年大阪市立大学経済学部講師を経て1975年大阪市立大学経済学部教授・1981年同大学経済学部長を歴任され、1991年同大学名誉教授・大阪経済法科大学経済学部教授をおつとめになり、本学会において長きに亘りご貢献下さいました。御著作は『ソヴェト商品生産論』(世界思想社、1991年)等。

堀林巧会員(金沢大学) 2018年1月21日逝去 享年67歳

堀林先生は1981年大阪市立大学大学院経済学研究科理論経済学・経済史専攻博士課程単位取得退学後、1981年金沢大学経済学部講師、1983年・同大学経済学部助教授、1991年同大学経済学部教授を歴任され、本学会において長きに亘りご貢献下さいました。御著作は『中東欧の資本主義と福祉システム ポスト社会主義からどこへ』(旬報社、2016年)等。

吉野悦雄会員(北海道大学) 2018年3月30日逝去 享年68歳

吉野先生は1981年ワルシャワ中央計画統計大学博士課程並びに東北大学大学院経済学研究科経済学専攻博士後期課程単位取得退学後、1981年北海道大学講師・1983年同助教授、1992年同教授を歴任され、本学会事務局長をおつとめになる等、本学会において長きに亘りご貢献下さいました。御著作は『複数民族社会の微視的的制度分析—リトアニアにおけるミクロストーリー研究』(北海道大学出版会、2000年)等。

謹んでご冥福をお祈りいたします。

(事務局)

事務局だより

2018 年度全国大会のご案内を致します。プログラム委員会等の皆様のお陰で 2018 年度も素晴らしいプログラム内容となりました。これから随時、大会ウェブサイトにてプログラムの更新、各論文等のアップロードがなされます。会員の皆様におかれましては、大会ウェブサイトの情報にご留意の上、大会に奮っ

て御参加下さい。大会案内もこの後、発送されますので、出欠葉書の投函に御協力のほど御願致します。

(事務局)

ニューズレターNO.60 発行
2018 年 4 月 25 日

比較経済体制学会事務局

総括・会計担当： 一橋大学経済研究所 雲和広
〒186-8603 東京都国立市中 2-1
Phone & Fax 042-580-8361
E-mail: kumo(at mark)ier.hit-u.ac.jp

メンバーシップ管理/Web サイト担当：
帝京大学経済学部 鈴木拓
E-mail : pc01816(at mark)main.teikyo-u.ac.jp